

- 交差点で待機する歩行者を運転ミス等により歩道に乗り上げてし
幹線道路交差点の中から、交通量と交通事故発生件数が多い交差

1. 背景

- 全国的に、車両操作ミスによって尊い命が犠牲となる
交通事故の発生が社会的問題となっています。



2. 学区内の対策実施予定の交差点



神原

車から守ることを目的として、小学校や保育施設に近い
 通りを選び、安全対策を施す事業を実施します。

三ヶ所・神原、
 ゆずり

対策内容

歩車道境界に物理的バリアを設置 ➡ 車両用防護柵・縁石
 安全な右折を促す誘導線を設置 ➡ 区画線

の主要交差点267か所の内から、優先的に安全対策を実施する62か所を選定



種類	効果
縁石	歩道側に逸脱しかけた車の進行方向を車道側に戻す
車両用防護柵	縁石を乗り越えて歩道内に進入しようとする車両を止める
ボラード	防護柵を設置出来ない箇所に設置し車両の進入を防止する

事業予定

月中旬～：交差点近隣の事業所・お住いの方への説明
 月～5月：国の予算措置の動向を伺い現場着手

日時 伺
 回数 2

＋
 のきみ